

〔小城市改革プラン(18年度追加プラン)〕

1 市民ニーズに柔軟に対応できる業務処理体制の構築

1 - 1 簡素で効率的な行政運営

公営企業の健全な経営

検討 実施(年度途中からの実施を含みます)

(効果額については、現段階での試算額です)

NO,	実施する項目	実施する内容	スケジュール及び効果				
			17	18	19	20	21
6	経営改革委員会の発足	水道事業において、経営改革推進委員会を発足し、経営の改善を図ります。	-				
			経営に対する職員の意識改革を図ります。				

4 財政の健全化に努め、効率的・効果的な財政運営

4 - 1 健全な財政運営の推進

受益者負担金のあり方

NO,	実施する項目	実施する内容	スケジュール及び効果				
			17	18	19	20	21
4	講座・講演会の参加料の徴収	これまで無料で実施していましたが、18年度から資料代として参加料を徴収します。	-				
			参加料を徴収することで、市が負担する経費が減少し、参加者の参加意欲の向上につながります。 200千円				

事務・事業の見直し

NO,	実施する項目	実施する内容	スケジュール及び効果				
			17	18	19	20	21
2 2	下水道事業経営の健全化	上水道の料金徴収と下水道使用料金徴収の一元化を図ります。	-		○	○	
			徴収に係る事務の効率が向上し、下水道使用料金滞納の減少が期待されます。 2,850千円				

民間委託の推進

NO,	実施する項目	実施する内容	スケジュール及び効果				
			17	18	19	20	21
8	小城文化センターの管理委託	施設の管理業務を外部(民間企業等)に委託します。	-				
			民間委託により人件費の削減が見込まれます。 1,500千円				
9	市体育協会の法人化	より積極的にスポーツ振興を展開するために体育協会を法人化します。	-	○			
			法人格をもつことにより、社会的地位と役割が明確になり、安定した活動が期待されます。				